

総合評価結果報告書

施設の名称	静岡市桜の園城北館		
課 名	障害福祉企画課		
指定管理者名	社会福祉法人 恩賜財団済生会支部静岡県済生会		
指定期間	令和4年4月1日 ～令和9年3月31日		
評価委員会 開催年月日	令和8年5月27日（水）		
評価委員 ※（ ）内は職名 等を記載してく ださい。	①委員長 田口 博之（障害福祉企画課長） ②委 員 清水 一弘（参与兼障害者支援推進課長） ③ “ 新田 悦夫（葵福祉事務所障害者支援課長） ④ “ 堀越 英宏（静岡市障害者協会 副会長） ⑤ “ 酒井 美香（静岡市重症心身障害児（者）を守る会会計）		
評価点 (各委員平均点)	83.6点	評価	A・B・C・D・E
評価結果詳細	別紙「総合評価結果総括表」のとおり		
総合評価結果を踏 まえての施設所管 課としての意見	総合評価結果を踏まえ、事業は計画どおり実施され、概ね良好な施設運営であったと考える。 本施設については、生活介護を中心とした日中支援の拠点として、概ね安定した運営が行われており、利用者満足度の高さや事故等の未然防止に向けた取組から、適切な管理運営がなされている。 一方で、利用者数が目標に達していない状況が継続していることや、利用者確保に向けた更なる周知・広報の必要性などが指摘されていることから、利用促進や施設の強みを活かした情報発信について、引き続き取り組んでいくことが望まれる。 今後の施設の在り方については、設備面の制約等も踏まえながら、他施設との連携や役割分担も含めたサービス提供のあり方を検討し、地域における日中支援機能としての役割を引き続き果たしていくことを期待する。		

総合評価結果総括表

施設 の 名 称 [静岡市桜の園城北館]

課名 [障害福祉企画課]

指定管理者名 [社会福祉法人 恩賜財団済生会支部静岡県済生会]

	A 評価 委員	B 評価 委員	C 評価 委員	D 評価 委員	E 評価 委員	平均 点
1 履行状況の確認	【配点50点】					
(1) 事業の円滑な実施						
(ア) 事業計画書等 に示された事業が予定どおり、円滑に実施された	4	4	5	4	4	4.2
(イ) 仕様書に掲載されている5年後の目標を達成しているか 1日平均利用者数：生活介護17人	3	4	4	4	2	3.4
(ウ) 事務事故等を防止するための取組が行われた	4	4	5	5	4	4.4
(2) 適正な人員配置						
(ア) 専門的な資格を有した人員について、適切な人事配置が行われた	4	4	4	4	4	4
(イ) 施設運営上必要となる職員の教育・研修が計画的に実施された	4	4	4	4	4	4
(3) 施設の適切な保守・管理・点検・清掃等						
(ア) 専門技能を有した第三者への業務委託等を実施し、施設・設備の保守・管理・点検・清掃等が適切に実施された	4	4	4	5	4	4.2
(イ) 緊急時・事故発生時において迅速な対応と市への連絡・報告がなされた	4	4	5	5	4	4.4
(ウ) 各種マニュアルを整備し、適切な防災・救急訓練等が定期的に行われた	4	4	4	5	4	4.2
(4) 会計・庶務事務等						
(ア) 健康診断の実施等、利用者の健康把握に配慮し、また個人情報の保護が適正に行われた	4	4	5	5	4	4.4
(イ) 適切な経理がされており、健全な運営がなされた	4	5	4	5	4	4.4
小 計	39	41	44	46	38	41.6
2 指定管理者の創意工夫	【配点15点】					
(ア) 指定管理者のもつ専門性・技術・ネットワーク等を活かした事業が実施された	4	4	5	4	4	4.2

(イ) サービスの質の向上に向けた取組が積極的に行われた	4	4	5	4	4	4.2
(ウ) ボランティアや学習体験活動等の受入れに対する姿勢や体制を確立した	4	4	5	4	4	4.2
小 計	12	12	15	12	12	12.6
3 市民（利用者）のサービスの向上 【配点15点】						
(ア) 利用者の満足度調査において高い評価を受けた	4	5	5	5	5	4.8
(イ) 利用者満足の向上のため、専門的知識、技能習得等職員の資質向上がなされた	4	4	5	4	4	4.2
(ウ) 利用者及び保護者からの意見を積極的に収集する体制を構築し、寄せられた意見等の対応が適切になされた	4	4	4	4	4	4
小 計	12	13	14	13	13	13
4 施設固有の評価項目 【配点20点】						
(ア) 地域と利用者、また利用者同士の交流を図る等、開かれた施設運営が行われた	4	4	5	4	4	4.2
(イ) 利用者にとってサービスの向上（利用者に応じたレクリエーション活動、食事内容、送迎サービスの充実等）を図る取組を積極的に行った	4	4	5	4	4	4.2
(ウ) 利用者との良好な関係の保持のための取組が積極的に行われた	4	4	4	4	4	4
(エ) 定員に対する利用者の現状を把握し、利用率の向上に向けた取組が行われた	4	4	4	4	4	4
小 計	16	16	18	16	16	16.4
合 計	79	82	91	87	79	83.6

※ 評価委員名は記載しない

※ 平均点は、小数点以下第2位を四捨五入する。

各評価委員の所見のまとめ（※各評価委員の所見をそのまま記載してください。）

【A評価委員】
・利用者獲得・確保には努力している。 ・利用の障害要件について市要望あり。 ・知的障害の受入については今後も研究をお願いしたい。
【B評価委員】
・経理面から運用上の課題を確認し、改善できる点を確実に実施できていると感じました。 ・利用者の満足度が高く、特段の事故、トラブルも発生していないことから、適切な管理運営がなされていることがわかりました。 ・入浴サービスが無い点を前向きに捉え、その他のサービスの充実につなげているとともに他施設との連携もできていると感じました。 ・カスハラ対策を含む職員の離職防止について具体的な取組が見える化できると一層良いと感じました。 ・全体的に管理運営が良くなされている。
【C評価委員】
・過去の経験から色々な視点で見ることで経費節減も毎年取り組み、加算についても適切に対応でき2年連続の黒字になっています。今後もこう対応できるよう願っています。 ・サービスについて感謝の言葉も多く、満足されるようスキルアップも図られています。 ・「温かい食事」については、毎日のことなのでできれば少しでも改善されると良いなと思います。 ・地区社協やボランティア団体との連携により、交流することで利用者の皆さんへの楽しさを提供されていて、今後も続けてほしいことです。 ・「利用者一人ひとりに対する丁寧な支援」利用者、ご家族の願う姿です。職員の皆さまが（一部の方のみでなく）心からの支援で今後もサービスを提供して下さることを願います。
【D評価委員】
・利用者確保については、様々な努力をされていると認めるが、更なるPRについて検討していただきたい。 ・実習生等の受け入れが積極的である。 ・アンケートに基づいて、温かい配食について調査され、設備面で実施できないことをしっかりと説明する等希望要望についてしっかり対応している。 ・施設整備の限界から「入浴」サービスは実施されないが、その分充実した日中活動を実施するという方針が明確である。 ・利用者確保については、各行政区の相談支援事務局会議を活用する等、自事業所の「サービスの強み」を広報することについて検討していただきたい。 ・日中一時支援については、市と協議していただき、桜の園と城北館の相互利用のような形で、保護者の就労についても配慮していただきたい。

【E評価委員】

- ・（１について）概ね良好な状態であり、仕様書や事業計画等の基準を十分に満たしているが、（１）・（イ）については、改善の努力は認められるものの課題があり、基準を満たしていないと評価した。
- ・（２について）概ね良好な状態であり、仕様書や事業計画等の基準を十分に満たしていると評価した。
- ・（３について）概ね良好な状態であり、仕様書や事業計画等の基準を十分に満たしており、特に（ア）については、非常に優れた取組の成果であると評価した。
- ・（４について）概ね良好な状態であり、仕様書や事業計画等の基準を十分に満たしていると評価した。
- ・総じて概ね良好な状態であると評価するが、「１日平均利用者数」に関しては、Ｒ４年度から７年度のいずれの年度においても年度ごとに設定している目標値に届いていないため基準を満たしていない一方で、利用者の満足度に関しては、優れていると評価した。

評価委員会としての意見

- ・本施設については、利用者満足度が高く、特段の事故やトラブルも発生していないことから、適切な管理運営が行われており、総じて良好な状態にあると評価する。
- ・職員の配置や研修の実施、経費節減の取組、関係機関や地域団体との連携などについては着実に実施されており、利用者一人ひとりに応じた支援の提供に寄与している。また、日中活動の充実等によりサービスの質の向上に努めている点は評価できる。
- ・１日平均利用者数が目標値に達していない点や、利用者確保に向けた更なる周知・広報の必要性、カスタマーハラスメント対策や職員定着に向けた取組の見える化等については課題が認められる。
- ・設備面の制約による提供サービスの限界については、他施設との連携も含めた対応の検討が求められる。
- ・今後は、これらの課題に対する具体的な取組を進めるとともに、施設の強みを活かした情報発信や関係機関との連携強化により利用者確保を図り、より一層利用者満足度の向上と安定した施設運営が推進されることを期待する。